

感染症情報 12月5日～11日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	724例(堺市	60例)
②手足口病	181例(堺市	13例)
③溶連菌感染症	82例(堺市	6例)
④ヘルパンギーナ	80例(堺市	3例)
⑤突発性発疹	50例(堺市	3例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	194例(堺市	40例)
---------	---------	------

前週比8.3%増の1,208件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比11%増、堺市で前週・今回とも60例であった。手足口病が府下では10%増、堺市で前回28例→今回13例であった。溶連菌感染症が府下で19%増、堺市で前週4例→今回6例であった。ヘルパンギーナが府下で1%減、堺市は前週2例→今回3例であった。

インフルエンザが府下で前週111例→今回194例で75%増。堺市では前週9例→今回40例であった。定点あたりは大阪府が0.65、堺市が1.38である。堺市は流行開始の目安の1を超えた。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	11/21～11/27	+33, 485例	累計2,273,192例に、
	11/28～12/4	+36, 649例	累計2,309,841例に、
	12/5～12/11	+46, 032例	累計2,355,873例になっていた。
陽性率	11/23～11/29	119,468検査中、	34,263件陽性、陽性率28.7%、
	11/30～12/6	124,098検査中、	38,182件陽性、陽性率30.8%、
	12/7～12/13	139,736検査中、	49,785件陽性、陽性率35.6%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	11/21～11/27	+2,394例	累計は190,205例であった。
	11/28～12/4	+2,644例	累計は192,849例であった。
	12/5～12/11	+3,187例	累計は196,036例であった。
陽性率	11/24～11/30	9,584検査中、	2,451件陽性、陽性率25.6%、
	12/1～12/7	10,223検査中、	2,815件陽性、陽性率27.5%、
	12/8～12/14	12,981検査中、	3,529件陽性、陽性率27.2%

麻疹や風疹の報告はなかった。